

<p>【イベント名】 ロシアとの内視鏡、外科研修報告会</p>	<p>【概要】 このトレーニングカンファレンスはロシアにおいて遠隔医療を推し進める上で重要である。研修生の所属病院やロシアの施設からたくさんの医師が参加した。ロシアからの3名の内視鏡医と外科医が九州大学病院での1ヶ月間の研修を通じて学んだこと、経験しことを発表し、参加者は彼らが医学だけでなく日本文化に関して貴重な経験ををしたことを理解した。本カンファレンスにおける画質・音質は素晴らしかった。</p>
<p>【期日】 2019.02.26</p>	
<p>【会場】 九州大学病院（日本）、サンクトペテルブルク鉄道病院（ロシア）、ウラジオストク鉄道病院（ロシア）、ニジニ・ノヴゴロド地域臨床腫瘍センター（ロシア）、極東連邦大学医療センター（ロシア）、ヤロスラヴリ地域癌病院（ロシア）、ロシア鉄道中央第一病院（ロシア）</p>	
	
<p>研修報告を行うDr. Gagaev（左）とDr. Kulakova（右）。</p>	<p>モニタに映し出される接続施設。</p>
<p>撮影場所：九州大学病院</p>	<p>撮影場所：九州大学病院</p>
	 <p>Kyushu University Hospital VR</p>
<p>提示されたスライド。</p>	<p>提示されたスライド。</p>
<p>撮影場所：九州大学病院</p>	<p>撮影場所：九州大学病院</p>
	
<p>研修報告を行うDr. Anastasia（左）とDr. Khalin（右）。</p>	<p>カンファレンス終了後の記念撮影。</p>
<p>撮影場所：九州大学病院</p>	<p>撮影場所：九州大学病院</p>